

就労継続支援 A 型事業所におけるスコア表 (全体)

事業所名	就労支援 A 型 ギフト
住 所	西宮市甲子園口北町 19-7
電話番号	0798-67-2210

事業所番号	2810903837
管理者名	藤田 典子
対象年度	令和 7 年度

(I) 労働時間		40 点
①1日の平均労働時間が7時間以上		
②1日の平均労働時間が6時間以上7時間未満		
③1日の平均労働時間が5時間以上6時間未満		
④1日の平均労働時間が4時間30分以上5時間未満		
⑤1日の平均労働時間が4時間以上4時間30分未満	○	
⑥1日の平均労働時間が3時間以上4時間未満		
⑦1日の平均労働時間が2時間以上3時間未満		
⑧1日の平均労働時間が2時間未満		
①90点 ②80点 ③65点 ④55点 ⑤40点 ⑥30点 ⑦20点 ⑧5点		

(IV) 支援力向上 (※)		15 点	
①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会 参加した職員が1人以上参加している			○
②研修、学会等又は学会誌等において発表 1回以上の場合			
③視察・実習の実施又は受け入れ いずれか一方のみの取組を行っている			○
④販路拡大の商談会等への参加 1回以上の場合			○
⑤職員の人事評価制度 人事評価結果に基づき定期的に昇給を判定する制度を設け、全ての職員に周知している			○
⑥ピアサポーターの配置 ピアサポーターを職員として配置している			○
⑦第三者評価 過去3年以内の福祉サービス第三者評価を受審しており、結果を公表している。			
⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等 都道府県知事が適当と認める国際標準化規格が定めた規格その他これに準ずるものの認証を受けている			
小計 (注2)			5
※) B 項目の合計点に応じた点数 (注2) 5以上:15点、4~3:5点、2点以下:0点			

(II) 生産活動		60 点
①過去3年の生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う資金の総額以上	○	
②過去3年の生産活動収支のうち前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う資金の総額以上		
③過去3年の生産活動収支のうち前年度における生産活動収支のみが前年度に利用者に支払う資金の総額以上		
④過去3年の生産活動収支のうち前々年度における生産活動収支のみが前々年度に利用者に支払う資金の総額以上		
⑤過去3年の生産活動収支のうち前々年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う資金の総額未満		
⑥過去3年の生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う資金の総額未満		
①60点 ②50点 ③40点 ④20点 ⑤-10点 ⑥-20点		

(V) 地域連携活動		10 点
地域の事業者と連携した付加価値の高い商品開発、企業や官公庁等での生産活動等地域社会と連携した活動を行い、その結果をインターネット等により公表している		
1事例以上ある場合:10点		

(III) 多様な働き方 (※)		15 点
①免許・資格取得、検定の受検動員に関する制度 就業規則等で定めている	○	
②利用者を職員として登用する制度 就業規則等で定めている	○	
③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律 就業規則等で定めている		
④フレックスタイム制に係る労働条件 就業規則等で定めている		
⑤短時間勤務に係る労働条件 就業規則等で定めている	○	
⑥時差出勤制度に係る労働条件 就業規則等で定めている		
⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度 就業規則等で定めている	○	
⑧傷病休暇等の取得に関する事項 就業規則等で定めている	○	
小計 (注1)		5
※) B 項目の合計点に応じた点数 (注1) 5以上:15点、4~3:5点、2点以下:0点		

(VI) 経営改善計画		0 点
経営改善計画の提出を求められていない。または、経営改善計画の提出を求められているが、指定された期日までに提出している。		
期限内に提出していない場合:-50点		

(VII) 利用者の知識・能力向上		10 点
前年度において、就労継続支援 A 型事業所等が利用者の知識及び能力の向上に向けた支援を行い、当該支援の具体的な内容を記載した報告書を作成し、インターネットの利用その他の方法により公表している。		
1事例以上ある場合:10点		

項目	点数
労働時間	5点 20点 30点 40点 55点 65点 80点 90点
生産活動	-20点 -10点 20点 40点 50点 60点
多様な働き方	0点 5点 15点
支援力向上	0点 5点 15点
地域連携活動	0点 10点
経営改善計画	0点 50点
利用者の知識・能力向上	0点 10点

合計	150 点 / 200点
----	-----------------

就労継続支援 A 型事業所における地域連携活動実施状況報告書

事業所名	ギフト
住所	西宮市甲子園口北町19-7
電話番号	0798-67-2210

事業所番号	2810903837
管理者名	薦田典子
対象年度	令和7年度

地域連携活動の概要

<活動内容>

活動場所 株式会社近畿ブラインド製作所（上甲子園4丁目8-27）
実施日程 月曜～金曜 （その他、会社カレンダーが定める日）
実施した生産活動 工場内でのブラインドの製作作業
利用者数 6～7名+支援員2名

<目的>

地域連携活動のねらい 地域企業との密接な連携体制を構築し、福祉と経済の垣根を越えた「共生社会」の実現と、地元産業の安定的な持続に寄与することを目的とする。

地域に与えるメリット 地域内の有力企業が抱える繁忙期（特に2月・3月）や慢性的な人手不足に対し、安定した労働力を提供することで、生産性の維持および地元経済の活性化に直接的に貢献する。

対象者に与えるメリット 実際の企業現場という準一般就労環境に身を置くことで、社会人としてのマナー（挨拶・身だしなみ・報連相）の重要性を再認識し、働くことへの自覚と責任感を養う。

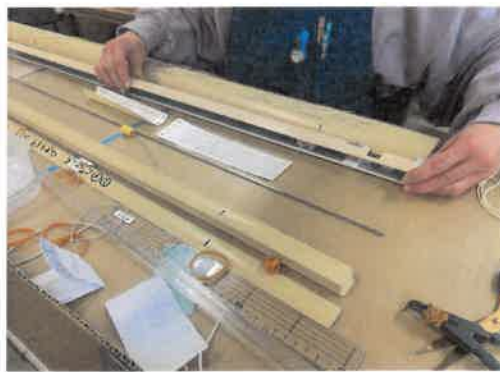
<成果>

実施した結果 連携先企業への継続的な施設外就労の実施により、企業側の業務負荷軽減に大きく貢献した。また、企業内において障がい者就労への理解が深まり、地域における「働く場」としての受け入れ土壌が強化された。

得られた成果 「企業の一員として必要とされている」という自己有用感が高まり、一般就労への移行意欲が顕著に向上した。また、チームで目標を達成する経験を通じ、対人コミュニケーション能力や団結力が強化された。その結果、内一名が周囲の方とのコミュニケーションも円滑で本人も以前より強く希望していたこともあり、先方企業さまより「正規雇用」打診をいただき、本年2月より正式に就労している。

課題点 単なる補助業務に留まらず、同等の業務責任を全うできる「確かな戦力」となり、『理想的な即戦力採用』となるよう、能力の可視化（スキルの向上）・ビジネスマナー・危機管理能力の向上に取り組む。そして、個々の障がい特性（体調管理やコミュニケーションの得手不得手等）について、連携先企業とさらに詳細な情報共有を行い、より働きやすい環境（合理的配慮）の構築も継続的に協議していく。

<活動の様子>



連携先の企業等の意見または評価

連携した結果に対する意見または評価

別紙記載

今後の連携強化に向けた課題

別紙記載

連携先企業名	株式会社近畿ブラインド製作所	担当者名	松本太郎
--------	----------------	------	------

2026年4月2日

株式会社ヒカリ 御中

株式会社近畿ブラインド製作所
代表取締役 松本太郎

活動実績状況報告書

連携先の企業等の意見または評価

・連携した結果に対する意見または評価

常に前向きな姿勢で作業に向き合う姿がとても印象的でした。弊社は3月に最繁忙期を迎えますが、ギフト様には多大なご協力をいただき、無事お客様の納期を守ることができました。また、支援員の方々の精力的なフォローのおかげもあり、2月に1名従業員として迎え入れることができました。現在もチームの一員として日々活躍しています。

弊社の作業の内容を振り返るきっかけをいただき感謝するとともに、今後も安定して就労支援につながる取り組みを通じ、ともに福祉と経済の垣根を越えた「共生社会」の実現に貢献したいと考えています。

・今後の連携強化に向けた課題


今後はさらにお任せできる仕事を見つけ、より安全に、快適に作業を行うことができる環境を準備することが目下の課題です。

- 以上 -

就労継続支援A型事業所における利用者の知識・能力向上に係る実施状況報告書

事業所名	就労支援A型 ギフト	事業所番号	2810903837
住所	〒663-8112 西宮市甲子園口北町19-7	管理者名	薦田 典子
電話番号	0798-67-2210	対象年度	令和7年

利用者の知識・能力向上に係る実施概要

<p><活動内容></p> <p>活動場所 トータルロジスティクスサービス 高山運輸株式会社</p> <p>実施日程 2025年12月1日～5日</p> <p>実施した利用者の知識・能力向上に係る実施の概要</p> <p>利用者数 1名</p>	<p><活動の様子></p> 
<p><目的></p> <p>利用者の知識・能力向上に係る実施のねらい</p> <p>一般就労の現場を体験し、就職意欲や知識の向上を図る</p> <p>利用者にとってのメリット</p> <p>現場体験する事で、自信を身に付け一般就労経験を積む</p>	
<p><成果></p> <p>実施した結果</p> <p>就労意識が高まり、一般就労に繋がるよう日々の作業訓練内容に関してさらに質の向上ができるようになっている</p> <p>得られた成果 就労意欲が高まり、努力する姿勢が高まっている</p>	

連携先の企業や事業所等の意見または評価

<p>連携した結果に対する意見または評価</p> <p>体験実習を受けるにあたって、事業所内での本人様の具体的な状況や課題を共有した事により、作業内容の検討を行い実行する事ができた。</p> <p>今後の連携強化に向けた課題</p> <p>企業が望んでいる人材や作業向上に関して話せる機会があれば良い。</p>	
連携先企業（担当者）	トータルロジスティクスサービス 高山運輸株式会社 岡田 様

利用者からの意見・評価

<p>参加した利用者からの意見・評価</p> <p>体験実習に行く事ができ、就職したい気持ちが強くなり、ここで働きたいと強く思いました。ありがとうございました。</p>
--

就労継続支援 A 型事業所におけるスコア表（実績 I～IV、VI）

(I) 労働時間

前年度 ()

雇用契約を締結していた全ての利用者における延べ労働時間	31,406.25	時間	雇用契約を締結していた延べ利用者数	7,849	人	利用者の1日の平均労働時間数	4.0	時間
-----------------------------	-----------	----	-------------------	-------	---	----------------	-----	----

(II) 生産活動

会計期間 (4月～ 3月)

前々々年度 (5 年度)

生産活動収入から経費を除いた額	22,026,339	円	利用者に支払った賃金総額	21,481,341	円	収支	544,998	円
-----------------	------------	---	--------------	------------	---	----	---------	---

前々年度 (6 年度)

生産活動収入から経費を除いた額	31,039,426	円	利用者に支払った賃金総額	30,654,985	円	収支	384,441	円
-----------------	------------	---	--------------	------------	---	----	---------	---

前年度 (7 年度)

生産活動収入から経費を除いた額	34,876,867	円	利用者に支払った賃金総額	33,332,228	円	収支	1,544,639	円
-----------------	------------	---	--------------	------------	---	----	-----------	---

(III) 多様な働き方

前年度 (6年度) における取組 (全体表「(III) 多様な働き方」の各項目において「就業規則等で定めている」と選択した場合に記載)

①免許・資格取得、検定の受検奨励に関する制度

①免許・資格取得、検定の受検奨励に関する制度を定めている

②利用者を職員として登録する制度

②利用者を職員として登録する制度を定めている

③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律

在宅勤務に係る労働条件及び服務規律に関する制度を定めている

④フレックスタイム制に係る労働条件

④フレックスタイム制に係る労働条件を定めている

⑤短時間勤務に係る労働条件

⑤短時間勤務に係る労働条件を定めている

⑥時差出勤制度に係る労働条件

⑥時差出勤制度に係る労働条件を定めている

⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度

⑦有給休暇の時間単位取得または、計画的付与制度を定めている

⑧傷病休暇等の取得に関する事項

⑧傷病休暇等の取得に関する事項を定めている

(IV) 支援力向上

前年度 (6年度) における取組 (全体表「(IV) 支援力向上」の各項目に取組み選択とした場合に記載)

①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会

①研修計画を策定している
 ②外部研修、もしくは内部研修を1回以上実施している。
 ※研修名 兵庫県障害者ピアサポート研修
 研修講師
 実施日・受講者数 3月 11 12日 2人

②研修、学会等又は学会誌等において発表

②研修、学会等又は学会誌等において1回以上発表している
 ※研修、学会等名
 実施日 月 日
 ※学会誌等名
 掲載日 月 日
 発表テーマ

③視察・実習の実施又は受け入れ

③先進的事業者の視察・実習の実施しているもしくは、他の事業所の視察・実習を受け入れている
 ※先進的事業者名
 実施日/参加者数 月 日 人
 ※他の事業所名 リジョイス
 実施日/参加者数 4月 8日 1人

④販路拡大の商談会等への参加

④販路拡大の商談会や展示会等へ1回以上参加している
 ※商談会等名 あまがさき産業フェア2025
 主催者名 尼崎信用金庫
 日時 R7 11月 20日
 内容 尼崎産業フェア
 ビジネスマッチング支援

⑤職員の人事評価制度

⑤職員の人事評価制度を整備している
 ⑥当該人事評価制度を周知している
 人事評価制度の制定日 R6年 12月 26日
 人事評価制度の対象職員数 6名
 うち昇給・昇格を行った者 名
 当該人事評価制度の周知方法 シートを用いたの口頭説明

⑥ピアサポーターの配置

⑥ピアサポーターを配置している
 ⑦当該ピアサポーターは「障害者ピアサポート研修」を受講している
 ※配置期間 4月1日～現在
 就業時間 9:00～16:00
 職務内容 職業支援員

⑦第三者評価

⑦前年度末日から過去3年以内に福祉サービス第三者評価を受けている
 ※評価を受けた日 月 日
 第三者評価機関

⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等

⑧ISOが制定したマネジメント規格等の認証を受けている
 ※認証を受けた日 月 日
 規格等の内容

(VI) 経営改善計画

⑨指定権者である都道府県（指定都市・中核市）へ、経営改善計画書へ提出した。
 ※受理日 年 月 日

各項目について適宜、実績がわかる情報を追加すること。